（別紙3）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	GIFTEDキッズ			
○保護者評価実施期間	2025年　2月　12日		～	2025年　3月　15日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	56	（回答者数）	36
○従業者評価実施期間	2025年　2月　12日		～	2025年　3月　15日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年　4月　10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間のコミュニケーションを密にとり、スピード感を持って支援の資質向上に繋げている。	職員資質向上を図るための研修や日々の支援の振り返りを積極的に行っている。各種委員会を定期的に開催している。会議や委員会の開催時期以外でも気になることがあれば随時相談し合い、早期改善や工夫に努めている。	会議当日に参加したメンバーだけでなく、常勤・非常勤職員を問わず、全職員が会議内容について共通理解が得られるよう、社内用ICTなどを活用して周知徹底を目指す。
2	お子様のアセスメントを適切に取り、目標達成に向けて支援計画を立てている。	KIDS乳幼児発達スケールを使用した年1回のフォーマルなアセスメントと、支援員がお子様との日々の関わりの中で評価する事業所独自のインフォーマルなアセスメントを併用している。	支援計画を立てた後、日々の活動でどのようなスモールステップを踏んで目標に到達していくか、職員間で共通理解ができるよう、GIFTEDオリジナルのプログラムシートを活用する。
3	お子様や保護者が満足して通所を継続できるよう、活動プログラムや保護者支援を計画している。	お子様に対しては、楽しく通所するためにプログラムが固定化しないよう日々の活動内容を研究している。保護者様に対しては、事業所での活動内容を丁寧に説明する他、ご家庭や園での悩み事を相談できる場を設け、将来の自立までを見通したお子様の成長について情報提供している。	プログラムの立案や、保護者へ情報提供する職員が一部の者に偏らないよう、職員全体の知識や技術が上がるよう研鑽に励む。そのための研修を継続する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育園・幼稚園・子ども園や地域の子ども達との交流。	保育園・幼稚園・子ども園と併用して通所するお子様が多数を占めるため、事業所として別途機会を設けるかのニーズを把握していない。	地域のイベントに参加できる機会や、地域の方に来所頂けるイベント等を企画できるか検討する。
2	防災訓練や各種マニュアルが策定され、周知されていることについて、保護者様伝わりにくい状況になっている。	虐待対応・身体拘束予防、個人情報保護、防火・防災、感染症予防・対策、苦情解決、BCP・安全計画について各マニュアルを策定しており、定期的に防災訓練も行なっている。ご契約時に全保護者様に対し説明しているが記憶に残りにくいようである。	各指針をHPに掲載した。防災訓練等は実施時に公式LINE等のSNSに掲載し、保護者様に伝わりやすい伝達方法で行う。

3	父母会・きょうだい会の活動が少ない。	保護者会（ペアレントトレーニング含む）を開催し、保護者同士が顔を合わせ発言できる場を設けているが、保護者同士の交流を目的とした会とはなっていない。きょうだい同士の交流についてこれまで要望を受けていない。	保護者の交流を目的とした茶話会やきょうだい同士の交流などのニーズがあるか確認する。